

生物多様性戦略の改定について

説明:10分
質疑応答:10分

令和4年(2022年)3月25日
熊本市生物多様性推進会議

次期生物多様性戦略の動向

(見込)		世界	国	熊本市
2021年	10月	生物多様性条約COP15第一部		
2022年	5月以降			地方公共団体との意見交換会
	6月以降		生物多様性国家戦略小委員会 (COP15第二部前後に数回)	
	第3四半期 (7~9月)	生物多様性条約COP15第二部 ポスト2020生物多様性枠組決定	30by30※1ロードマップ公表	
	第3四半期 以降		パブリックコメント 地方説明会、中央環境審議会	
2023年	4月			熊本市生物多様性戦略改定委員会 (年4回程度)
	12月		100地域以上をOECM※2認定	パブリックコメント
2024年	3月			議会報告 次期熊本市生物多様性戦略策定

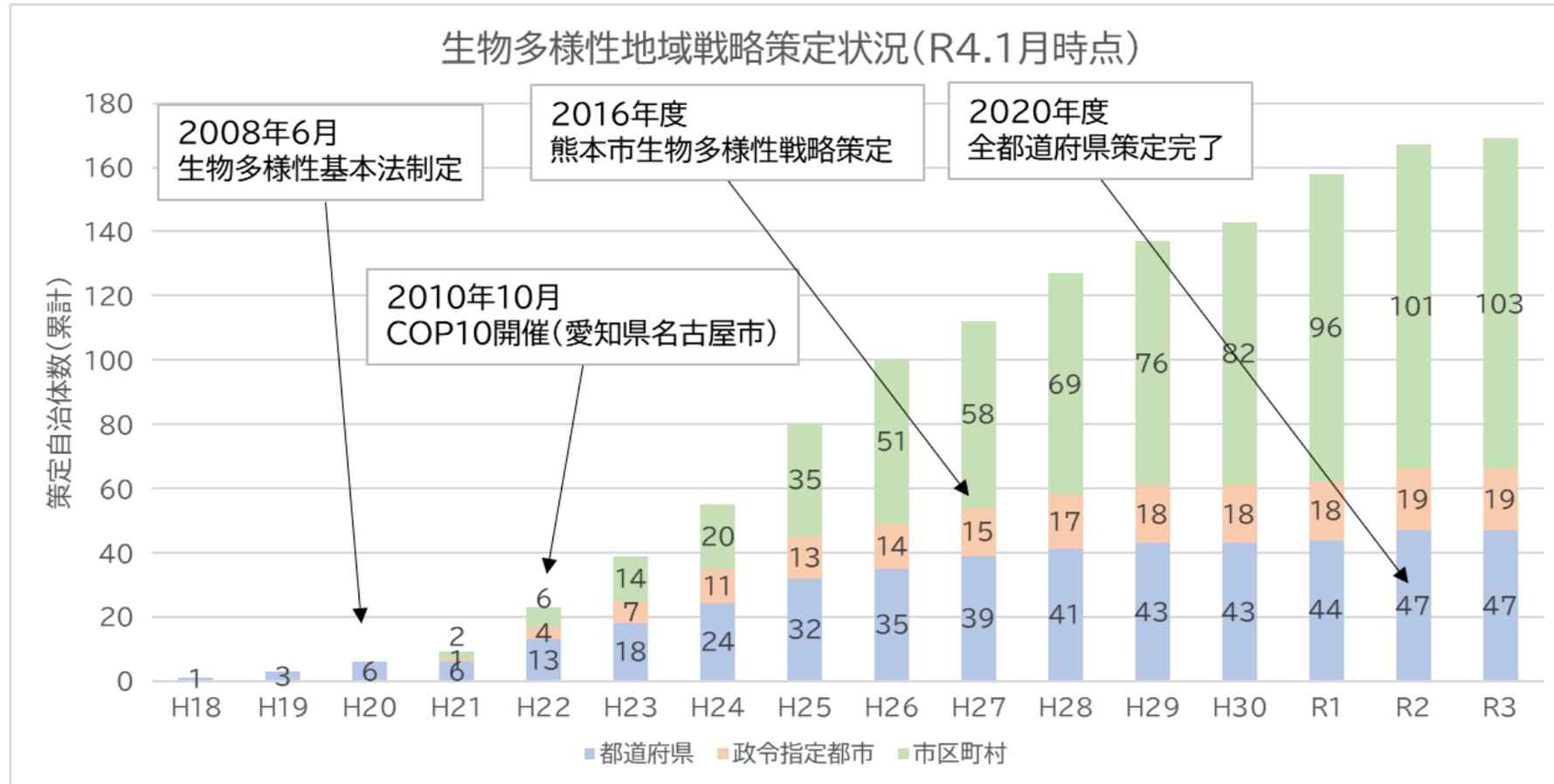
現戦略期間延長
(2016~2020)
↓
(2016~2023)



※1 2030年までに国土の陸域・海域の少なくとも30%を保全・保護すること

※2 保護地域以外で生物多様性の保全に資する地域(OECM : Other Effective area-based Conservation Measures)

生物多様性地域戦略策定状況

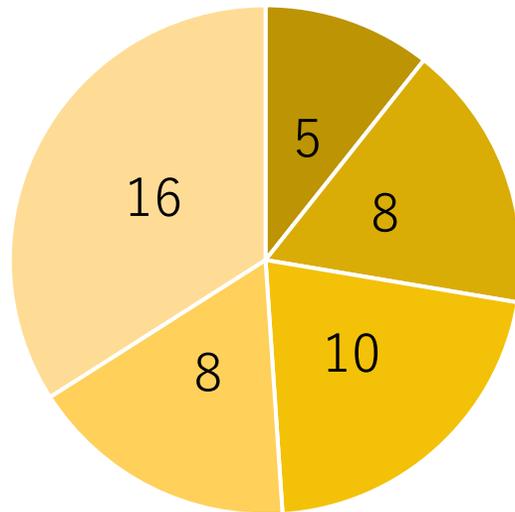


47都道府県(100%)、19政令都市(全体の95%)、103市区町村(全体の6%)が策定済み

生物多様性地域戦略改定予定

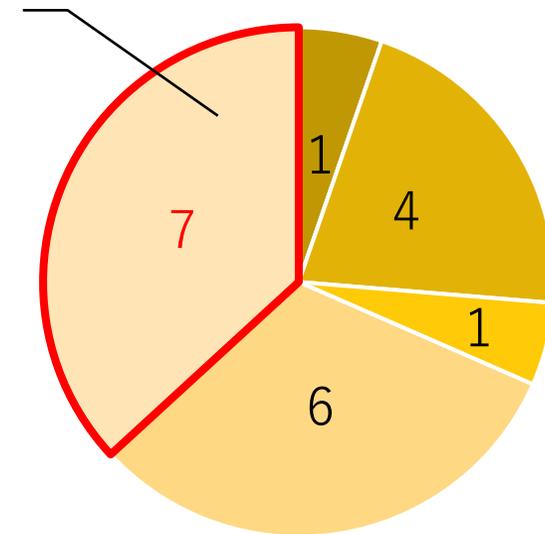
※令和3年度北九州市調査結果より

都道府県(47)



熊本市
「その他」
国家戦略改定の遅れに伴い、
現地域戦略を3年延長。
令和5年度に改定作業を行い、
令和6年度から次期地域戦略
を施行予定。

政令市(19)



- 計画満了時期以前での戦略改定を予定(熊本県ほか)
- 計画満了時期での戦略改定予定(国家戦略改定に伴う改定の予定なし)だが、何らかの対応は行う(鹿児島県ほか)
- 計画満了時期での戦略改定予定(国家戦略改定に伴う改定の予定なし)で、特段の対応も予定していない。(福岡県、佐賀県ほか)
- 未定(長崎県、北九州市、福岡市ほか)
- その他(大分県、宮崎県、沖縄県、**熊本市**ほか)